

## 11月(2018) p4c Japan ミーティング報告

- 日 2018.11.23 (金)
- 時間 17:30-19:30
- 会場 大阪大学中之島センター501
- 参加者 榊形 中川 菱田 森本 金澤 城野 (運営メンバー) p4c 実践を希望される保護者 (初参加)
- 記録 辻村 (※: 記録者)

### キーワード

まいにち哲学カレンダー DiXit(でいくしっと) 本時の展開 公共性

### 0. 自己紹介

初参加の方

人生をかけてやる仕事を探している p4c に可能性を館いている。「かたろう会」にも参加。

11/11 に知り合いの飲食店で実践、4組5名が参加。

### 1. この間の活動

神戸市北区の学校で実践。

哲学カレンダーが良かった。(中川)

DiXit(でいくしっと)-ボードゲームを使ったことも「哲学カフェ」(第二回・11/17)を行った。

保護者には AI に関する対話が受ける。(菱田)

市の義務教育現場で行われている相互参観システムで、p4c を参観された先生がおられた。(森本)

### 2. 1を受けてディスカッション

「哲学」という表現の求心性の弱さ。

既存の授業のフレームに p4c を合わせることの難しさ。(授業計画で「本時の展開」を予め用意できない)

P4c による公共性の醸成。(学級崩壊は公共性の欠如によるのでは?)

哲学カレンダーの可能性。

P4c 普及の困難性。

- などについて話し合われました。

以上